

第23回大会報告	1
第6回優秀実践賞報告	2
第23回総会報告	3
第23回大会レポート	5
愛知県地域福祉実践研究会の紹介	7
『地域福祉実践研究』の発刊	8
地方部会活動助成制度の変更	9
意見交換会第3弾報告	9
新入会員紹介	11
INFORMATION	12

発行 日本地域福祉学会

〒160-0008 東京都新宿区三栄町8 森山ビル西館401

TEL 03-5363-1518 FAX 03-5363-1519

URL <http://www.soc.nii.ac.jp/jracd/> E-mail chiiki-g@jt2.so-net.ne.jp

発行人：牧里每治 編集人：和気康太



第23回大会（岐阜大会）報告

大会事務局長 大藪元康

2009年6月19日、20日と岐阜の地で開催しました第23回大会は無事終了することができました。第23回大会は、「岐阜大会」という位置づけとこだわりを持って進めてまいりました。

岐阜大会は、当初の予定を大きく上回るのべ1,775名の参加がありました。その背景については、阪野貢副実行委員長が閉会式で申し上げました、次の4点にまとめられるのではないかと思います。

まず、牧里每治先生が会長に就任されてからののはじめての大会であり、学会本部から格別のご指導とご支援をいただいたことがあります。岐阜での開催ができるのかというご意見もいただきましたが、盛大に開催することができました。

次に、「新たな『つながり』と『支え合い』の地域福祉のあり方を問うー社会的排除から包摂へつなげるコミュニティの再興ー」という大会総合テーマが時宜にかなったものであり、さらに、全国から一流の先生方にご登壇いただけましたことがあります。地元の参加者からは、大会シンポジウムは難しかったという感想もいただきました。しかしながら、学会の最先端の議論を聞いていただくことで、地元の方々の取り組みと学問としての捉え方をつなげていただいた方もいらっしゃるのではないかと思います。

3つめに、岐阜県社会福祉協議会をはじめ、岐阜市社会福祉協議会、関市社会福祉協議会、各務原市社会福祉協議会から実行委員、企画委員として出ていただき、格別のご支援やご協力をいただいたことがあります。

4つめに、開催校となりました中部学院大学におきましては、若手の教員を中心に準備を進めてきました。さらに、事務職員の方々の多大なるご支援・ご協力をいただきました。社会福祉協議会の方々と協力体制が大会運営の要となりました。

この大会開催を機に、岐阜県における地域福祉がさらに推進できるよう、積極的・主体的なアプローチへとつながっていただければと思います。

本当にありがとうございました。